

市立三次中央病院
新病院基礎調査報告書
(案)
【概要版】

令和 4 年 9 月



三次市

1. 基礎調査の目的

市立三次中央病院（以下「当院」という。）は、平成6年（1994）に現在の敷地に新築移転しました。建設後28年が経過しており、これまでに数回の増築・改修を実施し現在に至っています。

しかし、施設・設備の老朽化への対応、院内動線の改善、高度医療機能への対応等について、早期の対策が必要とされています。

以上の課題に対して、医療機能を継続しながらの病院機能の再整備が決定されており、令和4年5月から新病院基本構想の検討を行いました。

同時に、本基礎調査の中では病院再整備のための建設敷地の選定及び配置計画の検討等を行うこととなりました。

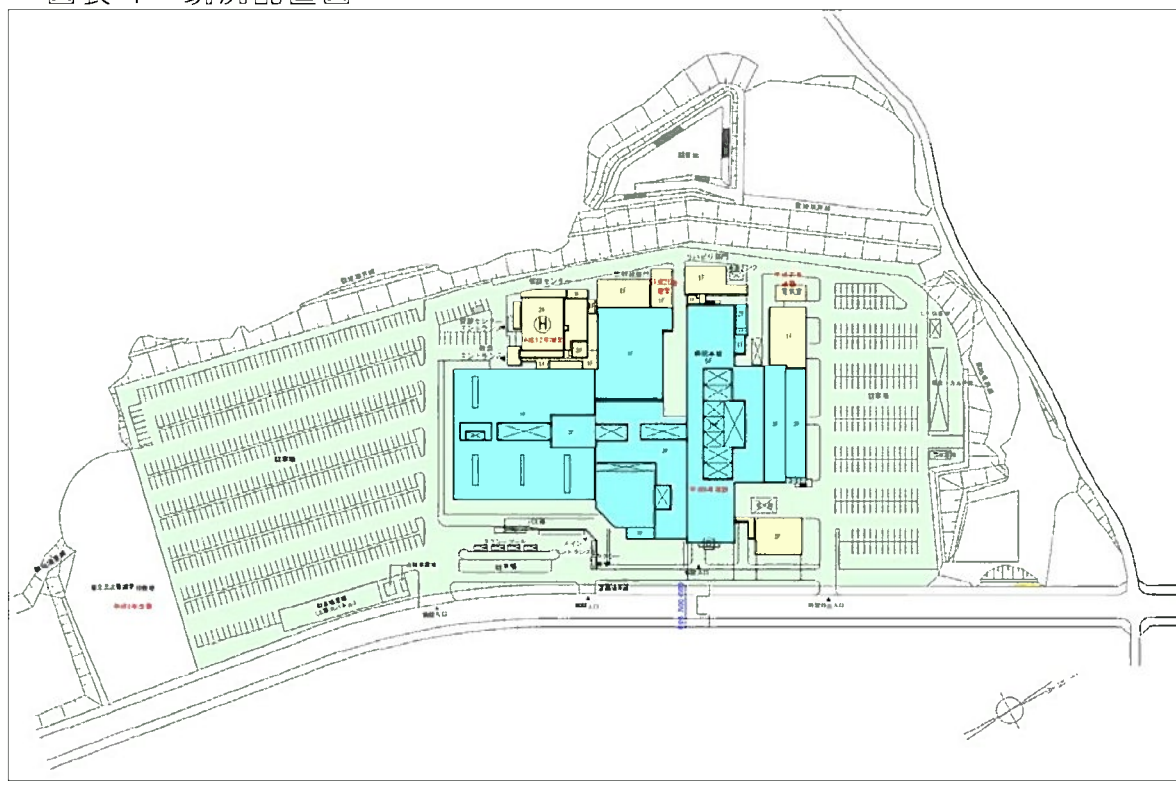
本調査についても、基本構想検討委員会の中で検討されることとなります。

2. 現況

①敷地の現況

敷地の現況として、敷地の中央やや北寄りに病院本館が建設されています。また、敷地の西側に健診センター、PET-CT室、電気室が増築されています。

図表1 現況配置図



②施設の現況

病院棟は5階建てで建設されています。

1階には、外来・救急・放射線・検査・リハビリテーション・化学療法等の診療部門、薬剤・給食などの供給部門、受付・会計・医事等の事務・管理部門が配置されています。

2階には病棟、手術、透析、事務・管理部門が配置されています。

3階から5階には病棟が配置されています。また、3階には分娩部門、NICUが配置されています。

3. 配置計画等

①配置計画概要

配置計画案では3つのTYPEについて比較検討しています。

TYPE1 現況敷地において、全面建て替えを行う場合

TYPE2 現況敷地において、病院本館よりも新しい健診センター棟を改修し、それ以外はすべて建替え増築する場合

TYPE3 別敷地に移転し、全面建て替えを行う場合

またそれぞれのTYPEごとに、350床（現況）、300床、250床とした場合の延床面積・事業費概算及び各TYPEの問題点・検討課題についての比較を行っています。

②配置計画案 (図表2 配置計画案)

TYPE1 現況敷地 全面建替えの場合

【整備完了時】



【概要】
 敷地南側の駐車場部分に新病院を建設し、引越後、現病院を取り壊し駐車場として整備する計画。
 新病院建設時及び現病院解体時の駐車場確保が必要。
 限られた敷地ながら、新病院の周囲には、安全なサービス等の動線を確保し、コンパクトな病棟形態が可能な計画を事例から採用した。
 病棟は、スタッフステーションから病室まで看護動線の短縮化が図れる形状で、感染症等にも対応が可能なブロック化が可能な病棟形状である。

【整備スケジュール案】

TYPE1 現況敷地 全面建替えの場合

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年		2027年		2028年		2029年		2030年	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
1 基礎調査			基礎調査																	
2 基本構想			基本構想																	
3 基本計画				基本計画																
4 設計 設計プロポーザル 基本設計 実施設計					基本設計															
5 建築工事 工事入札 建設工事 外構工事1																				
6 開院準備・トレーニング 開院																				
7 既存部分解体・外構工事 解体設計 解体工事 外構工事2																				

TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修の場合

【整備完了時】



【概要】
 現在の健診センターを診療部門以外に利用する計画で、南側の駐車場に建設する新病院とは渡廊下で接続。
 新病院建設・引越後、現病院を取り壊し新駐車場として整備する計画。
 新病院建設時及び現病院解体時の駐車場確保が必要。
 限られた敷地ながら、新病院の周囲には、安全なサービス等の動線を確保し、コンパクトな病棟形態が可能な計画を事例から採用した。
 病棟は、スタッフステーションから病室まで看護動線の短縮化が図れ、感染症等にも対応が可能なブロック化が可能な病棟形状である。

【整備スケジュール案】

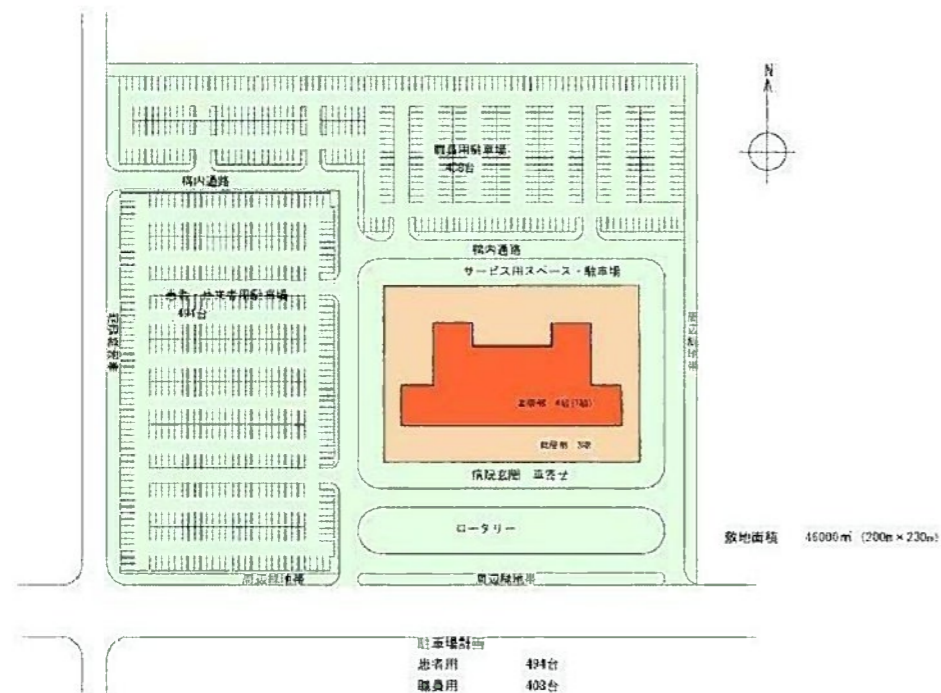
TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修の場合

	2021年		2022年		2023年		2024年		2025年		2026年		2027年		2028年		2029年		2030年	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
1 基礎調査			基礎調査																	
2 基本構想			基本構想																	
3 基本計画				基本計画																
4 設計 設計プロポーザル 基本設計 実施設計					基本設計															
5 建築工事 工事入札 建設工事 外構工事1																				
6 開院準備・トレーニング 開院																				
7 既存改修																				
8 既存部分解体・外構工事 解体設計 解体工事 外構工事2																				

図表3 配置計画案

TYPE3 別敷地 全面建替えの場合

【整備完了時】



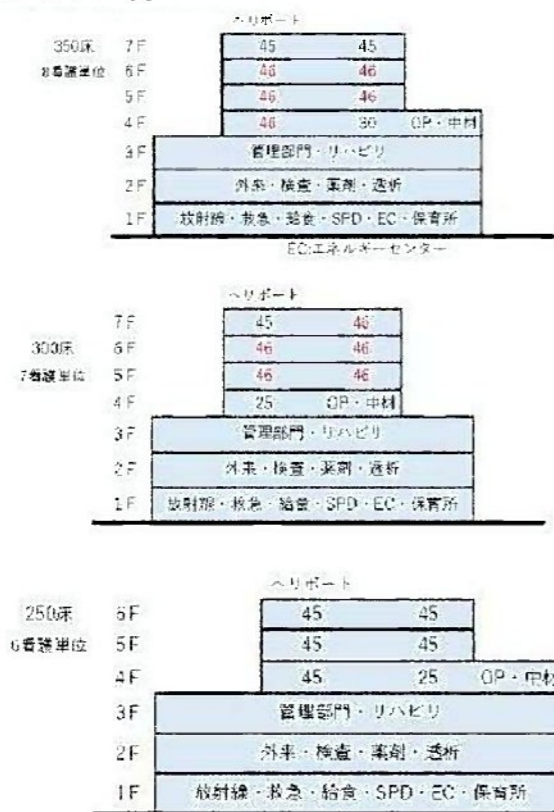
【概要】
新病院の計画規模・駐車場スペースを考慮して敷地面積を想定。標準病棟は東西方向の軸線を基本とした形状で、患者の療養環境・スタッフの看護動線に配慮した計画を事例から採用した。特に、感染症病室等に対応したブロック化が可能な病棟形状である。

【整備スケジュール案】

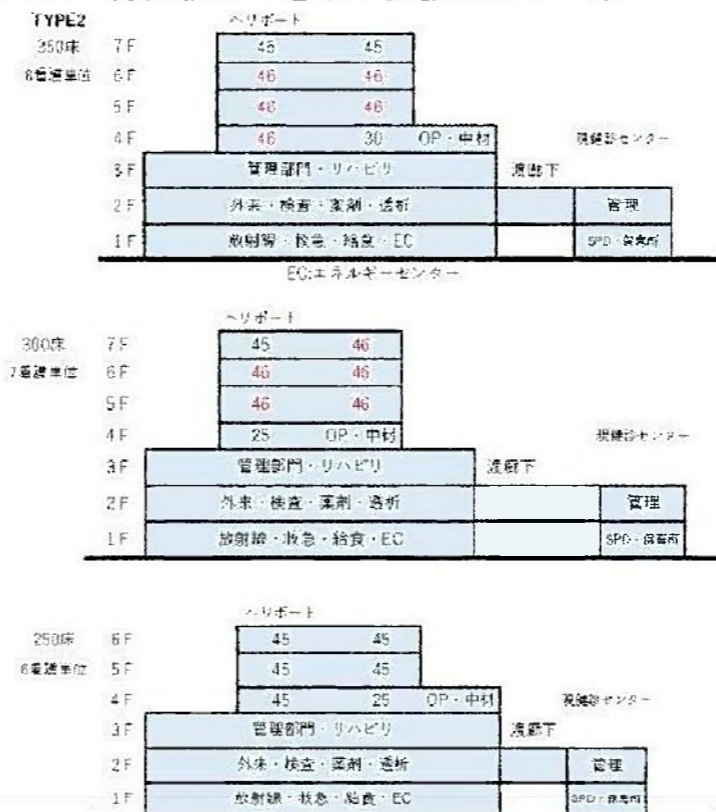
TYPE3 別敷地 全面建替えの場合

	2023年		2024年		2025年		2026年		2027年		2028年		2029年		2030年		2031年	
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度
1 基礎調査																		
2 基本構想																		
3 敷地取得																		
4 基本計画																		
5 設計 設計プロポーザル 基本設計 実施設計 確定申請																		
6 建築工事 工事前準備 基礎工事 躯体工事 外装工事																		
7 開院準備・トレーニング																		
8 既存部分解体・外構工事																		

【各階構成案】 TYPE1 現況敷地 全面建替えの場合



TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修の場合



TYPE3 別敷地 全面建替えの場合



4. 概算事業費

想定される延べ床面積から、建築工事費を算出しています。また設計料・設計監理料については国土交通省告示 98 号により算出しています。

想定工事単価については令和 4 年 5 月末時点の想定であり、建設資材費の高騰等により、設計・施工時には単価が変動する可能性があります。

(1) TYPE1 現況敷地 全面建替えの場合

図表 4 概算事業費 TYPE1 現況敷地 全面建替えの場合

TYPE1 (現況敷地 全面建替えの場合)				TYPE1 B-300床				TYPE1 C-250床			
三次市 新病院 事業費(設計・監理費 工事費)試算				○国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出				○国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出			
想定規模	350床×	85㎡/床	29,750㎡	想定規模	300床×	85㎡/床	25,500㎡	想定規模	250床×	85㎡/床	21,250㎡
1 設計監理料				1 設計監理料				1 設計監理料			
1-1 病院本体				1-1 病院本体				1-1 病院本体			
① 設計料				① 設計料				① 設計料			
基本設計料				基本設計料				基本設計料			
R5年度	80%	124,970,000	137,467,000	R5年度	80%	110,700,000	121,770,000	R5年度	80%	96,600,000	106,260,000
R6年度	20%	99,976,000	109,973,600	R6年度	20%	88,560,000	97,416,000	R6年度	20%	77,280,000	85,008,000
実施設計料		24,994,000	27,493,400	実施設計料		22,140,000	24,354,000	実施設計料		19,320,000	21,252,000
R6年度	90%	322,130,000	354,343,000	R6年度	90%	285,700,000	314,270,000	R6年度	90%	249,200,000	274,120,000
R7年度	10%	289,917,000	318,908,700	R7年度	10%	257,130,000	282,843,000	R7年度	10%	224,280,000	246,708,000
② 設計監理料		32,213,000	35,434,300	② 設計監理料		28,570,000	31,427,000	② 設計監理料		24,920,000	27,412,000
R7年度	30%	128,480,000	141,328,000	R7年度	30%	121,830,000	134,013,000	R7年度	30%	115,250,000	126,775,000
R8年度	50%	38,544,000	42,398,400	R8年度	50%	36,549,000	40,203,900	R8年度	50%	34,575,000	38,032,500
R9年度	20%	64,240,000	70,664,000	R9年度	20%	60,915,000	67,006,500	R9年度	20%	69,150,000	76,065,000
		25,696,000	28,265,600			24,366,000	26,802,600			11,525,000	12,677,500
設計・設計監理料 計				設計・設計監理料 計				設計・設計監理料 計			
575,580,000				518,230,000				461,050,000			
③ 追加業務				③ 追加業務				③ 追加業務			
③-1 積算(実施設計終盤)				③-1 積算(実施設計終盤)				③-1 積算(実施設計終盤)			
57,190,000				50,700,000				44,200,000			
R7年度				R7年度				R7年度			
③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)				③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)				③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)			
317,000				317,000				317,000			
R7年度				R7年度				R7年度			
①+②+③				①+②+③				①+②+③			
633,087,000				569,247,000				505,567,000			
1-2 外構				1-2 外構				1-2 外構			
① 設計				① 設計				① 設計			
23,940,000				24,310,000				24,690,000			
R7年度				R7年度				R7年度			
② 設計監理				② 設計監理				② 設計監理			
4,780,000				4,860,000				4,930,000			
R9年度				R9年度				R9年度			
30%				30%				30%			
1,434,000				1,458,000				1,479,000			
R10年度				R10年度				R10年度			
70%				70%				70%			
3,346,000				3,402,000				3,451,000			
①+②				①+②				①+②			
28,720,000				29,170,000				29,620,000			
1-3 解体				1-3 解体				1-3 解体設計			
① 設計				① 設計				① 設計			
6,360,000				6,360,000				6,360,000			
R7年度				R7年度				R7年度			
② 設計監理				② 設計監理				② 設計監理			
2,380,000				2,380,000				2,380,000			
R9年度				R9年度				R9年度			
50%				50%				50%			
1,190,000				1,190,000				1,190,000			
R10年度				R10年度				R10年度			
50%				50%				50%			
1,190,000				1,190,000				1,190,000			
①+②				①+②				①+②			
8,740,000				8,740,000				8,740,000			
設計監理 合計				設計監理 合計				設計監理 合計			
670,547,000				607,157,000				543,927,000			
3 建築工事費				3 建築工事費				3 建築工事費			
3-1 病院本体内工事費				3-1 病院本体内工事費				3-1 病院本体内工事費			
延床面積 29,750㎡				延床面積 25,500㎡				延床面積 21,250㎡			
想定工事単価 500,000円/㎡				想定工事単価 500,000円/㎡				想定工事単価 500,000円/㎡			
税別				税別				税別			
14,975,000,000				12,850,000,000				10,725,000,000			
R7年度				R7年度				R7年度			
30%				30%				30%			
4,492,500,000				3,855,000,000				3,217,500,000			
R8年度				R8年度				R8年度			
50%				50%				50%			
7,487,500,000				6,425,000,000				5,362,500,000			
R9年度				R9年度				R9年度			
20%				20%				20%			
2,995,000,000				2,570,000,000				2,145,000,000			
3-2 外構工事費				3-2 外構工事費				3-2 外構工事費			
478,800,000				486,300,000				493,800,000			
R9年度				R9年度				R9年度			
30%				30%				30%			
143,640,000				145,890,000				148,140,000			
R10年度				R10年度				R10年度			
70%				70%				70%			
335,160,000				340,410,000				345,660,000			
3-3 解体工事費				3-3 解体工事費				3-3 解体工事費			
795,000,000				795,000,000				795,200,000			
R9年度				R9年度				R9年度			
50%				50%				50%			
397,500,000				397,500,000				397,600,000			
R10年度				R10年度				R10年度			
50%				50%				50%			
397,500,000				397,500,000				397,600,000			
3 建築工事費 合計				3 建築工事費 合計				3 建築工事費 合計			
16,248,800,000				14,131,300,000				12,014,000,000			
16,919,347,000				14,738,457,000				12,557,927,000			
18,611,281,700				16,212,302,700				13,813,719,700			

注) 本体内工事費の想定工事単価(500,000円/㎡・税別)については、令和4年5月末時点での想定であり、昨今の建設資材費の高騰等により設計・施工時には単価が変動する可能性があります。

(2) TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修の場合

図表5 概算事業費 TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修の場合

TYPE2 (現況敷地 増築+健診センター改修の場合)				TYPE2 B-300床				TYPE2 C-250床			
三次市 新病院 事業費(設計・監理費 工事費)試算				〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出				〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出			
TYPE2 A-350床		TYPE2 B-300床		TYPE2 C-250床							
〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出		〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出		〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出		〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出		〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出		〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出	
想定規模	350床×	85㎡/床	29,750㎡	想定規模	300床×	85㎡/床	25,500㎡	想定規模	250床×	85㎡/床	21,250㎡
1 設計監理料											
1-1 病院本体											
① 設計料											
基本設計料											
	R5年度	80%	117,600,000		R5年度	80%	94,790,000		R5年度	80%	84,200,000
	R6年度	20%	23,520,000		R6年度	20%	18,958,000		R6年度	20%	16,840,000
実施設計料											
	R6年度	90%	303,200,000		R6年度	90%	243,400,000		R6年度	90%	216,700,000
	R7年度	10%	272,880,000		R7年度	10%	219,060,000		R7年度	10%	195,030,000
② 設計監理料											
	R7年度	30%	30,320,000		R7年度	30%	24,340,000		R7年度	30%	21,670,000
	R8年度	50%	120,090,000		R8年度	50%	113,400,000		R8年度	50%	86,700,000
	R9年度	20%	36,027,000		R9年度	20%	34,020,000		R9年度	20%	26,010,000
			60,045,000				56,700,000				43,350,000
			24,018,000				22,680,000				17,340,000
設計・設計監理料 計			540,890,000	設計・設計監理料 計			451,590,000	設計・設計監理料 計			387,600,000
③ 追加業務											
③-1 積算(実施設計終盤)											
			53,780,000				47,370,000				40,700,000
③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)			317,000	③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)			317,000	③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)			317,000
①+②+③			594,987,000	①+②+③			499,277,000	①+②+③			428,617,000
1-2 改修											
① 改修設計											
			24,750,000				24,750,000				24,750,000
② 改修設計監理											
	R9年度	40%	6,930,000		R9年度	40%	6,930,000		R9年度	40%	6,930,000
	R10年度	60%	2,772,000		R10年度	60%	2,772,000		R10年度	60%	2,772,000
			4,573,800				4,573,800				4,573,800
①+②			31,680,000	①+②			31,680,000	①+②			31,680,000
1-3 外構											
① 外構設計											
			22,890,000				23,260,000				24,390,000
② 設計監理											
	R9年度	40%	4,570,000		R9年度	40%	4,650,000		R9年度	40%	4,870,000
	R10年度	30%	1,828,000		R10年度	30%	1,860,000		R10年度	30%	1,948,000
	R11年度	30%	1,371,000		R11年度	30%	558,000		R11年度	30%	974,000
			1,508,100				2,455,200				2,142,800
①+②			27,460,000	①+②			27,910,000	①+②			29,260,000
1-4 解体											
① 設計											
			5,740,000				5,740,000				5,740,000
② 設計監理											
			2,150,000				2,150,000				2,150,000
①+②			7,890,000	①+②			7,890,000	①+②			7,890,000
設計監理料 合計			662,017,000	設計監理料 合計			566,757,000	設計監理料 合計			497,447,000
3 建築工事費											
3-1 病院本体工事費											
延床面積 29,750㎡-2,200㎡											
想定工事単価 500,000円/㎡											
税別											
			13,875,000,000				11,750,000,000				9,625,000,000
	R7年度	30%	4,162,500,000		R7年度	30%	3,525,000,000		R7年度	30%	2,887,500,000
	R8年度	50%	6,937,500,000		R8年度	50%	5,875,000,000		R8年度	50%	4,812,500,000
	R9年度	20%	2,775,000,000		R9年度	20%	2,350,000,000		R9年度	20%	1,925,000,000
3-2 外構工事費											
	R9年度	40%	457,800,000		R9年度	40%	465,300,000		R9年度	40%	487,800,000
	R10年度	30%	183,120,000		R10年度	30%	186,120,000		R10年度	30%	195,120,000
	R11年度	30%	137,340,000		R11年度	30%	139,590,000		R11年度	30%	146,340,000
3-3 改修工事費											
	R9年度	40%	495,000,000		R9年度	40%	495,000,000		R9年度	40%	495,000,000
	R10年度	60%	198,000,000		R10年度	60%	198,000,000		R10年度	60%	198,000,000
			297,000,000				297,000,000				297,000,000
3-4 解体工事費											
			717,600,000				717,600,000				717,600,000
建築工事費 合計			15,545,400,000	建築工事費 合計			13,427,900,000	建築工事費 合計			11,325,400,000
総計(設計監理料+工事費)			16,207,417,000	総計(設計監理料+工事費)			13,994,657,000	総計(設計監理料+工事費)			11,822,847,000
			17,828,158,700				15,394,122,700				13,005,131,700

注) 本工事費の想定工事単価(500,000円/㎡・税別)については、令和4年5月末時点での想定であり、昨今の建設資材費の高騰等により設計・施工時には単価が変動する可能性があります。

(3) TYPE3 別敷地 全面建替えの場合

図表6 概算事業費 TYPE3 別敷地 全面建替えの場合

TYPE3 (別敷地 全面建替えの場合)				TYPE3 B-300床				TYPE3 C-250床			
三次市 新病院 事業費(設計・監理費 工事費)試算				〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出				〇国土交通省告示98号による 設計料・監理料算出			
TYPE3 A-350床		TYPE3 B-300床		TYPE3 C-250床							
想定規模	350床×	85㎡/床	29,750㎡	想定規模	300床×	85㎡/床	25,500㎡	想定規模	250床×	85㎡/床	21,250㎡
1 設計監理料				1 設計監理料				1 設計監理料			
		税抜	税込			税抜	税込			税抜	税込
1-1 病院本体				1-1 病院本体				1-1 病院本体			
① 設計料				① 設計料				① 設計料			
基本設計料				基本設計料				基本設計料			
	R7年度	80%	124,900,000		80%	110,700,000		80%	96,600,000		106,260,000
	R8年度	20%	99,920,000		20%	88,560,000		20%	77,280,000		85,008,000
	R9年度		24,980,000			22,140,000			19,320,000		21,252,000
実施設計料				実施設計料				実施設計料			
	R8年度	70%	322,100,000		70%	285,700,000		70%	249,200,000		274,120,000
	R9年度	30%	225,470,000		30%	199,990,000		30%	174,440,000		191,884,000
	R10年度		96,630,000			85,710,000			74,760,000		82,236,000
② 設計監理料				② 設計監理料				② 設計監理料			
	R9年度	20%	128,400,000		20%	121,800,000		20%	115,250,000		126,775,000
	R10年度	60%	25,680,000		60%	24,360,000		60%	34,575,000		38,032,500
	R11年度	20%	77,040,000		20%	73,080,000		20%	57,625,000		63,387,500
			25,680,000			24,360,000			23,050,000		25,355,000
設計・設計監理料 計			575,400,000	設計・設計監理料 計			518,200,000	設計・設計監理料 計			461,050,000
③ 追加業務				③ 追加業務				③ 追加業務			
③-1 積算(実施設計終盤)				③-1 積算(実施設計終盤)				③-1 積算(実施設計終盤)			
			57,190,000			50,700,000			44,200,000		48,620,000
③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)				③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)				③-2 構造計算適合性判定及び建築物消費性能適合性判定(確認申請時)			
			317,000			317,000			317,000		348,700
①+②+③			632,907,000	①+②+③			569,217,000	①+②+③			505,567,000
1-2 外構				1-2 外構				1-2 外構			
① 設計				① 設計				① 設計			
			30,750,000			31,120,000			31,500,000		34,650,000
② 設計監理				② 設計監理				② 設計監理			
			6,150,000			6,220,000			6,300,000		6,930,000
①+②			36,900,000	①+②			37,340,000	①+②			41,580,000
1-3 解体				1-3 解体				1-3 解体			
① 設計				① 設計				① 設計			
			6,360,000			6,360,000			6,360,000		6,996,000
② 設計監理				② 設計監理				② 設計監理			
			2,380,000			2,380,000			2,380,000		2,618,000
①+②			8,740,000	①+②			8,740,000	①+②			9,614,000
設計監理料 合計			678,547,000	設計監理料 合計			615,297,000	設計監理料 合計			552,107,000
3 建築工事費				3 建築工事費				3 建築工事費			
		税抜	税込			税抜	税込			税抜	税込
3-1 病院本体工事費				3-1 病院本体工事費				3-1 病院本体工事費			
	延床面積		29,750㎡		延床面積		25,500㎡		延床面積		21,250㎡
	想定工事単価		500,000円/㎡		想定工事単価		500,000円/㎡		想定工事単価		500,000円/㎡
			14,975,000,000			12,850,000,000			10,725,000,000		11,797,500,000
	R7年度	20%	2,995,000,000		20%	2,570,000,000		20%	2,145,000,000		2,359,500,000
	R8年度	60%	8,985,000,000		60%	7,710,000,000		60%	6,435,000,000		7,078,500,000
	R9年度	20%	2,995,000,000		20%	2,570,000,000		20%	2,145,000,000		2,359,500,000
3-2 外構工事費				3-2 外構工事費				3-2 外構工事費			
			615,000,000			622,500,000			630,000,000		693,000,000
3-3 解体整地工事費(現在地)				3-3 解体整地工事費(現在地)				3-3 解体整地工事費(現在地)			
			795,000,000			795,000,000			795,200,000		874,720,000
3 建築工事費 合計			16,385,000,000	3 建築工事費 合計			14,267,500,000	3 建築工事費 合計			12,150,200,000
設計監理料+工事費			17,063,547,000	設計監理料+工事費			14,882,797,000	設計監理料+工事費			13,972,537,700

注) ①上記の事業費のほかに、新敷地取得に要する敷地取得費用、新敷地が農地であれば農振解除・農地転用手続き費用、造成工事等が必要であればそれに伴う開発行為手続き費用・造成工事費用等が必要となり、敷地確定後に算出が必要となります。
②本体工事費の想定工事単価(500,000円/㎡・税別)については、令和4年5月末時点での想定であり、昨今の建設資材費の高騰等により設計・施工時には単価が変動する可能性があります。

5. TYPE別 比較表

図表7 TYPE別 比較表

比較項目		TYPE1 現況敷地 全面建替え	TYPE2 現況敷地 増築+健診センター改修	TYPE3 別敷地 全面建替え
1. 整備の概要		①新本館棟(7階建て)を建設 ②既存棟解体後、外構工事	①新本館棟(7階建て)を増築 ②健診センターを改修工事 ③既存棟を解体後、外構工事	①別敷地に新病院(7階建て)を建設
2. 事業計画全期間		5年6か月間	6年2か月間	5年9か月間(既存解体まで) (用地選定・取得期間を除く)
3. 工期 (350床の場合) (開院に向けての工事期間)		2年間	2年7か月間	2年1か月間
4. 延床面積	350床	①新本館棟工事：29,750㎡	①新本館棟：21か月、 ②外構工事1：3か月、 ③健診センター改修：7か月 ①新本館棟工事：25,500㎡ ②改修工事：2,200㎡ 計 29,750㎡	①新棟：21か月、 ②外構工事：4か月 ①新本館棟工事：29,750㎡
	300床	①新本館棟工事：25,500㎡	①新本館棟工事：23,300㎡ ②改修工事：2,200㎡ 計 25,500㎡	①新本館棟工事：25,500㎡
	250床	①新本館棟工事：21,250㎡	①新本館棟工事：19,050㎡ ②改修工事：2,200㎡ 計 21,250㎡	①新本館棟工事：21,250㎡
5. 事業費概算 (税込 設計監理料+工事費)				
	350床	18,610,000,000	17,830,000,000	18,770,000,000
	300床	16,210,000,000	15,390,000,000	16,370,000,000
	250床	13,810,000,000	13,000,000,000	13,970,000,000
6. 問題点・検討課題				
工事関係	①工事着手までの時間	・早期着手可能	・早期着手可能	・用地確保・諸手続き(開発行為等)に時間がかかる場合がある
	②外来患者への影響	・騒音等の影響が予想される	・騒音等の影響が予想される	-
	③入院患者への影響	・工事現場から離れているため、騒音等の影響は少ないと予想される	・工事現場から離れているため、騒音等の影響は少ないと予想される	-
	④外来患者のアクセス	・工事中の駐車場の位置が現状よりも遠くなるため、歩行距離が長くなる	・工事中の駐車場の位置が現状よりも遠くなるため、歩行距離が長くなる	-
	⑤救急車のアクセス	・現状とほぼ同じ	・現状とほぼ同じ (健診センター改修時は、新本館棟内の救急部門で診療)	-
	⑥駐車スペース	・工事中の患者・職員用の駐車スペースの確保が必要	・工事中の患者・職員用の駐車スペースの確保が必要	-
診療関係	①病棟関係	・特に問題なし	・特に問題なし	・特に問題なし
	②外来関係	・特に問題なし	・特に問題なし	・特に問題なし
病院経営	①外来患者数	・特に問題なし	・特に問題なし	-
	②入院患者数	・特に問題なし	・特に問題なし	-
	③医療収益	・特に問題なし	・特に問題なし	-
	④地域の医療提供体制への影響	・特に問題なし	・特に問題なし	-
その他	①増築への対応	・北側駐車スペースを活用	・北側駐車スペースを活用	・当初計画から将来の増築・建替えスペースを含めた構想が可能
	①建設用地の確保	-	-	・建設用地の候補地選定、土地購入費用等が別途必要

問題点・検討課題

6. 基礎調査業務の方向性

基本構想検討委員会の中で基礎調査業務を検討した結果、以下の意見が出ました。

○検討委員会での意見

【TYPE1 について】

- ・現在地建替えの場合、診療への影響や騒音、工事中の駐車場確保等が心配。
- ・救急入院患者や高齢者向け駐車スペースと、工事車両出入り口が近い場合、安全面への配慮が気になる。
- ・災害に強い現在地の利点を生かすべき。
- ・感染症対策のため、患者や医療従事者の動線を確保しやすい全面建替えが望ましい。

【TYPE2 について】

- ・動線が難しくなり、使い勝手があまり良くないのではないか。
- ・健診センター棟等が残ることにより設計段階で、設計上の負荷がかかるのではないか。

【TYPE3 について】

- ・別敷地のため、既存診療への影響や騒音等の心配がない。
- ・用地の確保が必要となり、用地取得費用等が余分にかかる。
- ・TYPE3 は、現在地より災害に強い候補地がないのでは。

検討の結果、以下の方向性が示されました。

○検討委員会での方向性

工事において、患者や来院者への安全面等の配慮や影響を軽減する方法を検討して欲しいことを付託して、『TYPE1 現在地での全面建替えが適当である。』となりました。